

臨床研究に関する公開情報

平成 30 年 10 月 22 日

胸部悪性腫瘍の予後の改善および患者 QOL の向上、個々の患者に最適な治療を行う個別化治療を確立するには、個々の癌の生物学的特性を明らかにし、治療効果や予後に関わる因子を解析して、治療法選択の指標となる分子マーカーを同定することが重要である。病理診断の際に作製した生検組織を今後の分子生物学的な研究のために凍結および固定液による処理後の標本を倫理的に適正に保存、使用していくことが必要であり将来のより良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の臨床研究を行っています。

下記の臨床研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなただが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：「胸部悪性腫瘍の発生と進展、治療効果、予後に関わる因子の解析」

研究期間；当院倫理委員会承認後から平成 32 年 3 月 25 日までを予定。

対象：旧兵庫県立尼崎病院、兵庫県立尼崎総合医療センターにて診断がついた手術を受けられた悪性胸膜中皮腫患者

研究方法：旧兵庫県立尼崎病院 及び兵庫県立尼崎総合医療センターにて病理診断がついた悪性胸膜中皮腫の余剰組織を用いて、共同研究期間である東京医科歯科大学呼吸器外科にて、胸部悪性腫瘍の発生や進展に関わる遺伝子やたんぱく質、治療効果や予後に関与する因子を解析し、予後予測因子や治療効果予測因子、副作用発現予測因子などの分子マーカーを同定、分子生物学的な検索を施行予定。未成年者は対象としません。性別などの除外基準はありません。

研究成果は学会、および論文にて公表します。

個人情報：臨床情報は匿名化され、個人が特定できないようにして、必要な臨床データのみを収集して解析を行います。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：

研究責任者： 糸井 和美

兵庫県立尼崎総合医療センター 呼吸器外科
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77
TEL： 06-6480-7000 FAX： 06-6480-7001
E-mail: K-itoi@dsk.zaq.ne.jp